



Members～誇れる仲間と思い出を～ …そして、3年生の力を遺憾なく！

3年生としての、そして当然のことながら、中学校生活最後の文化祭が終わりました。今回は、みなさんにとって、今までとはかなり違った感慨があったのではないのでしょうか？

やはりメインはクラス合唱です。クラスで一つのものをつくりあげていくには、みんなの気持ちをどうひとつにまとめていくのが大切です。そのための雰囲気づくりには、どちらのクラスも苦勞している様子が伺えました。また、去年は合唱祭の出場権を得られる「グランプリ」を1年生のクラスに獲られたことで、今年も3年生としてのプライドもかけての取り組みでもありました。



心配は杞憂に終わりました。さすがは3年生、「今年は今までとは雰囲気が違う」と思っていました、両クラスとも、それぞれの歌のもつ世界を一生懸命に表現してくれました。それは、それぞれのクラスの合唱が終わったときの拍手に表れていました。客席のみなさんが、歌の世界に引き込まれていった証だったと思います。

あくまでコンクール、もらった賞は違いますが、どちらのクラスもそれぞれの個性が見事に発揮されていました。そしてどちらのクラスも、今回の取り組みによってクラスの団結力が高まってきています。この雰囲気をこれからも大事にして、受験という「団体戦」を乗り切ってくれることを期待したいと思います。

なお、2組の皆さんは、11月7日に行われた岩国市・和木町合唱祭に出場しました。和木中のすべての代表として、シンフォニア岩国の大ホールに堂々と歌声を響かせてくれました。



クラス合唱



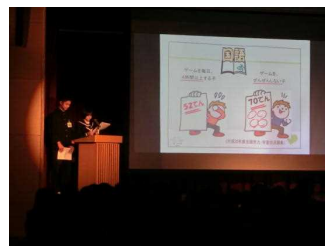
自主企画



吹奏楽



オープニング



保健体育委員会発表

文化祭の活動を通して得たこと、学んだこと(下級生へのメッセージ)

- ・文化祭は、中学校生活の中でとてもいい思い出になります。1つのものを全員が団結してつくることによって、よりよいものになる。この経験が一番できるのが文化祭だと思います。来年も悔いの残らないように練習し、いい文化祭にしてください。(1組男子)
- ・今年は昨年より合唱練習をすごくがんばりました。教える、指示する側として、どうやったら、わかりやすくもっと声を出してくれるかなどの指示の出し方を学ぶことができました。1・2年生も悔しい思いをした人がたくさんいると思うので、その人達を中心に来年もがんばってほしいなと思います。(2組女子)
- ・今回の文化祭は、みんなの前に出るのではなく、裏方の方が多く、今までの行事で、裏方の大変さがあまりわかっていなかったもので、裏方の方がよく分ってよかったです。(2組女子)
- ・一生懸命やること、誠実に物事を考えること、頑張ってくれている人のために自分も全力を尽くし、リーダー達について行こうとすることの大切さ。年に1回しかない特別なイベントなので、来年もよりよい思い出になるような文化祭を、みんなで作り上げて欲しい。(1組男子)